

Lesson

4 門まわりをおしゃれに演出。

素材や小物、緑でわが家らしく

門まわりは道ゆく人に一番見られる場所だから、住み手の個性を発揮してセンスよく演出したいもの。壁面の使い方、さりげない目隠し、緑のあしらひ、効果的な素材使いなど、思わず真似したくなる素敵なディテールもご紹介します。

花・光・未来がテーマ 斬新で印象的な門まわり

3人のお嬢様の名前にちなんで花・光・未来をテーマにした門まわり。門柱やアプローチにはふんだんに植物が植えられ、“花”でいっぱい。“光”は夜の美しい照明。“未来”はシャープな「M.シェード」や、門柱のガラス素材がもつイメージ。わが家ならではのキーワードで演出された印象深い景色です。



(F様邸)

高さや色・質感を変えて アートで個性的な塀に

丸や四角の窓をあけた大きな黒い壁、低めのエンジの壁、グレーのブロック、アイボリーの穴あきブロックなど、色や形・質感の異なる壁面を組み合わせて変化をつけ、庭をゆるやかに目隠ししています。植栽の配置も絶妙で、美しいアクセントに。住み手のこだわりが伝わるスタイリッシュな門まわりです。



(Y様邸)

Lesson

5 門まわりにエコライフを採り入れて。

環境にやさしい素材や植栽を

地球環境を守るために、省エネや省資源を門まわりでも意識したいもの。例えば樹木やつる性植物で日差しをやわらげて冷暖房を減らしたり、長寿命やリサイクル可能な素材を選んだり。できることからエコを実践しませんか？

樹木が日差しをやわらげ 視線も抑えてくれます

建物の前に並んだ樹木の緑が、道路からの視線を抑えるとともに、夏は直射日光をやわらげて室内を涼しくし、冬場は葉が落ちて暖かい日なたをつくってくれます。その分冷暖房の使用も少なくて済み、省エネルギーに貢献。見た目よりも土の部分が少ないので、草取りなどのお手入れもとてもラクです。



(K様邸)

長保ち&リサイクル可能な アルミやガラスを使って

モダンの中に南欧風の暖かみを感じさせる斬新なデザインの家。アルミ角材のたて格子、壁面や階段にガラスブロック、床にタイルや石材など、腐食しにくく長保ちする素材で門まわりを構成しています。とくにアルミニウムやガラスはリサイクル可能で、資源を有効活用できる非常にエコな素材なのです。



(M様邸)